

『大陸関与と離脱の狭間で』正誤表

本書に以下の誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

誤	正	頁
メイシー	マシー	54頁3行目, 55頁終わりから4行目, 154頁3段落1行目, 184頁3行目, 242頁終わりから1・4・6行目, 243頁1行目, 244頁1行目, 巻末11頁左段2行目
ポーランドの「抑圧された人民に (翌年、元帥に昇進)	ポーランドの「抑圧された人民」に (一九一八年八月、フランス元帥の称号を授与)	54頁2段落3行目 63頁3行目
第二に、制裁の適用事例を、最終的に連盟規約	第二に、最終的に連盟規約	110頁2行目
イギリス本国では、進歩系の新聞や運動家が	イギリス本国でも、多くのジャーナリストや平和主義運動家が	182頁3段落冒頭
試験的な打診を行うこと	試験的に打診すること	237頁7行目
ブローニュ会議	ブローニュ会談	277頁終わりから3行目
カールトン・ハウス	カールトン・クラブ	285頁6行目
イギリスの真の国境は	イギリスの真の戦略的国境は	353頁末尾
トレッタ侯	トレッタ侯	368頁7行目
第六回連盟総会	第七回連盟総会	396頁終わりから4行目
彼らにとり歓迎すべき	彼らの多くにとり歓迎すべき	406頁1行目
Castlreagh	Castlereagh	巻末3頁左段下から6行目
<i>Francis Stevenson</i>	<i>Frances Stevenson</i>	巻末19頁4行目, 巻末48頁下から1行目
<i>Foreign Relations of the</i>	<i>Papers Relating to the Foreign Relations of the</i>	巻末64頁下から18行目
Marechal Foch	Maréchal Foch	巻末66頁下から1行目
ACC 688/1	ACC 688/1, 2	巻末67頁下から10行目

2019年3月

名古屋大学出版会